

学際領域展開ハブ形成プログラム『健康寿命の延伸に向けた集合知プラットフォームの形成』 第2回シンポジウム および 『学際ハブが実現する新しいがん悪液質研究』サテライトシンポジウム

令和7年2月28日

令和7年2月27日、本プログラムによる第2回シンポジウムが、参画機関の東北大学加齢医学研究所(宮城県仙台市)において開催されました。

シンポジウムでは、金沢大学がん進展制御研究所(後藤 典子教授、大島 浩子准教授、福田 康二助教)、東北大学加齢医学研究所(田中 耕三教授、村上 昌平助教、竹本 あゆみ助教)、大阪大学微生物病研究所(高倉 伸幸教授、石谷 太教授、金森 茜特別研究員)、慶應義塾大学先端生命科学研究所(曾我 朋義教授、楊 佳約特任助教)及び九州大学病院(菊繁 吉謙講師)の12名による研究成果報告が行われました。

閉会の挨拶では、金沢大学がん進展制御研究所 鈴木健之所長より、本プログラムのロゴ(案)が公開されました。

また、28日にはサテライトシンポジウム「学際ハブが実現する新しいがん悪液質研究」が引き続き開催され、金沢大学がん進展制御研究所(平尾 敦教授)、東北大学加齢医学研究所(河岡 慎平准教授)、大阪大学微生物病研究所(高倉 伸幸教授)、国立がん研究センター(光永 修一分野長)、愛知県がんセンター(青木 正博分野長)、京都府立医科大学(高山 浩一教授)の6名による発表がありました。

両日ともに、学内外の研究者らが参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。

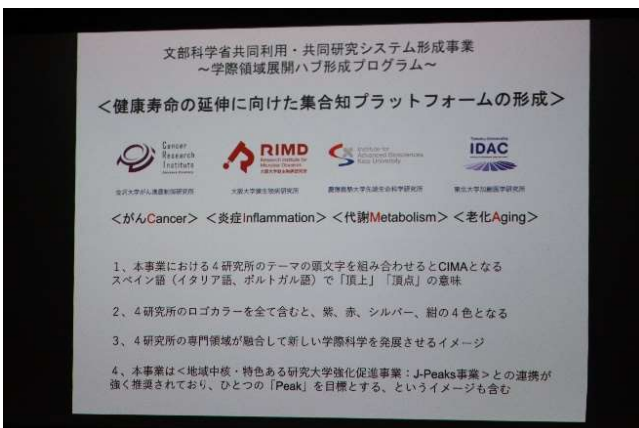
なお、第3回は本年9月25日～27日に開催される日本癌学会学術総会(石川県金沢市)にて開催を予定しています。



開会挨拶 (田中 耕三教授)



閉会挨拶 (鈴木 健之所長)



ロゴ(案)発表中画面



ディスカッション風景(サテライトシンポ)

文部科学省 共同利用・共同システム形成事業
学際領域展開ハブ形成プログラム

健康寿命の延伸に向けた集合知 プラットフォームの形成

第2回シンポジウム &
サテライトシンポ: 学際ハブが実現する新しいがん悪液質研究

日時: 令和7年2月27(木), 28(金)日

東北大学 加齢医学研究所

スマート・エイジング研究棟1階 国際会議室

金沢大学がん進展制御研究所
東北大学加齢医学研究所
大阪大学微生物病研究所
慶應義塾大学先端生命科学研究所